

シューズ検定について

今大会は競技注意事項第 1 項にもある通り 2021 年度日本陸上競技連盟規則により実施するため、各競技者は日本陸上競技連盟競技規則 **TR5** に則ったシューズを使用して下さい。特に今年度からは基準よりも厚いシューズを履いて競技を行うことはできず、仮に基準よりも厚い靴で競技を行った場合は失格となるので十分な注意をお願いします。

つきましては、競歩を除く 1500m 以上競技において靴底の厚さ計測を実施します。3000m、10000mに出場される選手は**全員必ず**レースで使用するシューズを所定の時間に 1 次点呼(○付け)場所(100m スタート付近)の横の検定所に持っていき、シューズ検定を受けて下さい。検定を受けない場合は出走が許可されない可能性があります。検定の時間は以下の表の通りです。

種目	開始時間	終了時間
男子 3000m 1 組目	9 : 15	10 : 45
男子 3000m 2 組目	9 : 30	11 : 00
男子 3000m 3 組目	9 : 45	11 : 15
男子 3000m 4 組目	10 : 00	11 : 30
女子 3000m	10 : 15	11 : 45
男子 10000m	13 : 55	15 : 25

※各種目競技開始 2 時間前から 30 分前までです。

競技者が他の種目に出場中の場合のみ代理人での検定を認めます。検定時間終了後に使用するシューズの変更があった場合は至急検定所にて臨時検定を受けてください。

参考資料：TR5 各競技の最大の靴底の厚さ

種目	靴底の最大の厚さ	要件・備考
フィールド種目 (三段跳を除く)	20 mm	全投てき種目と高さを競う跳躍種目および三段跳を除く長さを競う跳躍種目に適用。全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
三段跳	25 mm	靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、後ろの中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
ハードル種目を含む 800m 未満のトラック種目	20 mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。
障害物競走を含む 800m 以上のトラック種目	25 mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。競技場内で行う競歩競技の靴底の最大の厚さは、道路競技と同じとする。
競歩種目	40 mm	

上記の表は日本陸上競技連盟競技規則からの抜粋となっております。詳細は日本陸連ホームページより競技規則第 1 部総則 TR5 の欄をご確認下さい。

日本陸連ホームページ_ルール・ハンドブック

<https://www.jaaf.or.jp/about/rule/>